

山口市立阿知須小学校

いじめ防止基本方針（概要版）

～よさが輝く学校を目指して～

1 いじめの防止と対応に向けた基本的な考え方

いじめ問題については、「いじめは人間として、絶対に許されない」との認識を全教職員・保護者・地域で共有し、子どもたちを「加害者にも、被害者にも、傍観者にもしない」ために、地域全体で子どもたちを見守る体制作りが必要です。

そのために、学校としては、いじめの未然防止や早期発見・早期対応にむけた取組をまとめた「いじめ防止基本方針」を平成26年度に策定し、現状に即した基本方針とするために、平成30年度4月に全面改訂を行いました。

2 学校が取り組む8つのこと

① 道徳教育の充実と地域の特色を生かした教育活動の推進



「特別の教科 道徳」を中心とした道徳教育の充実と地域の特色を生かした教育活動の推進により、いじめを許さない強い心と誰でも受け入れる豊かな心を育みます。

② 学ぶ意欲の向上と確かな学力の定着



学ぶ楽しさ・分かる喜びが実感できる授業づくりに努めることで、自己有用感と自己肯定感を育みます。また、一人ひとりの意見が尊重される授業づくりに努めます。

③ 生徒指導体制の充実と強化

本校生徒指導の合言葉「Oneチーム～気持ちのそろった教職員集団～」のもと、「対応のスピード」「情報の収集と集約」「共同する教職員」を基本理念として、いじめに対応します。



④ コミュニケーション能力の向上

全ての教科において、言語活動の充実を図るとともに、学び合う授業を展開することで、話し合ったり・聞き合ったりする学習を積み重ね、コミュニケーション能力を高めます。

⑤ 子どもの実態の的確な把握



週1回の生活アンケートを確実に実施するとともに、方法や内容を工夫改善します。※マナー化がいじめの発見を遅らせるという認識のもと、無記名のアンケートも併せて実施します。

⑥ 教育相談体制の充実

生活アンケートや日々の行動観察をもとに、個別の教育相談を実施するとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家ときめ細かく連携します。



⑦ 家庭や地域との連携

学校運営協議会等で、学校の状況や取組について、協議するとともに、学校評価により保護者、地域住民へのアンケートを実施し、学校のいじめ対策について評価と改善を行います。

⑧ 情報モラル教育の充実

ネット・ケータイ問題についての理解が深まるように、警察や携帯電話事業者、ネットアドバイザー等を活用した情報モラル研修を実施するとともに、家庭でもネット利用のきまりが守れるように働きかけます。



3 相談窓口

阿知須小学校では、校長や教頭等が中心となり、皆さまからのさまざまな相談をお受けします。

阿知須小学校 0836-65-2014

【さまざまな関係機関の相談窓口】

- 子どもと親のサポートセンター
ふれあい総合テレホン 083-987-1240
- 山口市教育相談室 083-922-3749
- 少年サポートセンター（中部） 0120-49-5150
- 子ども人権110番（山口地方法務局） 0120-007-110
- 児童相談所（中央） 083-922-7511